

阿南市「ゼロカーボンシティ」宣言

阿南市はここに「ゼロカーボンシティ」の宣言をいたします。

地球温暖化という人類にとっての危機に立ち向かうべく、社会システムそのものが変わり始めました。温室効果ガスの削減において、EU などの先進諸国と比較し遅れを取っているとされる日本では、世界中からその在り方が今まさに問われております。

当該宣言については、昨年10月の政府によるカーボンニュートラルの表明を受け、地域脱炭素の取組が全国各地で広がりを見せるなか、市議会でもご提言をいただいて参りました。庁内においても数次にわたり検討協議を重ねた結果、このたび阿南市として、将来世代に「豊かな自然環境と多様な産業が調和するまち」を残すべく、「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指すこととし、脱炭素社会の実現に取り組んでいくことを宣言いたします。

当該宣言を県内の他市町村に先駆けて表明することで、時代の大きな流れに取り残されることなく、産業都市 阿南として持続可能な発展を遂げるための契機にしたいと考えております。

ご承知のように、脱炭素は行政のみが取り組むものではなく、企業、教育機関、金融機関、市民に至るまで、それぞれが我が事として向き合うことが肝要であります。また、脱炭素の取組は家庭でもできる小さな取組、子どもたちを対象とした環境教育、長い年月をかけて乗り越えるべき大きな課題まで様々ありますが、大切なことは、みんなで豊かな将来像を共有し、対話を図りながら、SDGsの掲げる各目標にも目を向けてバランス良く推進できる仕組みづくりであると考えております。

そして、長きにわたり産業都市の基盤構築に寄与されてきた、エネルギー分野を含む関連産業とも歩調を合わせながら、カーボンニュートラルの実現に向けて主体的に参画する意識を全体で育て参りたいと意を強くするものであります。

令和3年8月30日

阿南市長 表 原 立 磨